



【墨田区FAMツアー】

●実施日程：2023年10月6日(金)～10月7日(土)

●モデルツアー参加者

人数：14名(メディア・エージェント計8名含む)

性別：男性4名、女性10名

世代：20代1名、30代7名、40代3名、50代3名

国籍：アメリカ3名、イタリア人1名、スペイン人1名



相撲体験



すみだリバーウォーク



相撲朝稽古見学



江戸文字提灯作り体験



江戸文字提灯作り体験



牛島神社



まち歩きガイド


**墨田区「相撲と江戸文化」ファミツアー**

10月6日(金)

時間		内容	補足
9:50		はなの舞 江戸東京博物館前店 集合	
10:00	開始	相撲ショー、相撲体験、昼食	
11:45	終了	相撲ショー、相撲体験終了	
		徒歩で水上バス乗り場まで移動	
12:15	発	両国リバーセンター	
		水上バス乗船	
12:30	着	浅草二天門	まち歩きガイド合流
12:35		まち歩きガイドツアー (40分)	
		浅草区側 隅田公園	
		すみだリバーウォーク	
		墨田区側 隅田公園	
		牛嶋神社	
13:15		埼玉屋小梅	
13:15	開始	和菓子作り体験	
14:00	終了	和菓子作り体験	
		タクシー移動	
14:20		アトリエ創芸館	
14:30	開始	江戸文字体験 提灯or扇子	
16:00	終了	江戸文字体験 提灯or扇子	

10月7日(土)

時間		内容	補足
8:30		鳴戸部屋前 集合	
8:45		相撲部屋 朝稽古見学	
10:30		ちゃんこ鍋朝食	
11:30	発	小梅橋船着場	
		墨田川クルーズ	
11:50	着	両国リバーセンター	まち歩きガイド合流
11:50		まち歩きガイドツアー	
		旧安田庭園	
		刀剣博物館 (自由見学20分程度)	
		国技館	
		国技館通り	力士手形・モニュメント
		回向院	
13:30		駅まで戻って解散	


**Q1.クライアントの一般的なプロフィール・旅行スタイルについて。(回答3社)**

	Linda Ding	EXO (片田)	EXO (Michela)	BOJ (Goncalo)
<b>国籍</b>	アメリカ、ヨーロッパ、南アメリカ	欧米豪 (TOP3 : イギリス、アメリカ、フランス)	イギリス、ヨーロッパ、アメリカ、中南米	イギリス、ドイツ、スイス、アメリカ
<b>年齢</b>	小さなお子様連れのご家族、定年退職者、若いご夫婦など様々	FIT:40~60代	30-30, mainly 50/60	30~60
<b>来日回数</b>	初めて	初めて	初めて	初めて
<b>参加形態</b>	一人、カップル、家族	カップル	カップル	カップル、家族、小グループ
<b>参加スタイル</b>	Custom、FIT	FIT	FIT	FIT、グループ
<b>滞在期間</b>	10日間	平均14日	平均14日	7~14日
<b>訪問地</b>	東京、京都、広島、金沢、山形、直島、九州	ゴールデンルート (東京・箱根・京都・大阪) + 広島・金沢・高山	東京 - 京都 - 大阪; 高山/金沢 - 広島/岡山	東京、箱根、京都、大阪、金沢、高山、直島、広島
<b>滞在中消費額</b>	10,000 - 20,000 USD		300.000 - 2.000.000 (クライアントによる)	1,500,000円



## Q2.各視察場所は、貴社の顧客層ニーズを満たしているかどうか

	Linda Ding	EXO (片田)	EXO (Michela)	BOJ (Goncalo)
●相撲ショー、相撲体験	まあ思う：相撲大会に子供を連れて行くのは難しいので、家族連れには問題ありません。しかし、本物を求めるゲストにとっては、それは彼らに感動させるつもりはありません。また、翻訳者の英語は非常に理解しにくいです。	相撲文化についてもっと学び、実際の相撲を見る絶好の機会、トーナメントのブラックアウト日に関連するすべての問題や、相撲の厩舎の場所を事前を知る事の難しさはありません		とても楽しく、とてもインタラクティブで、相撲棋士はとても魅力的で、食事の選択肢も素晴らしいです
●墨田区まち歩きガイドツアー（隅田公園、すみだリバーウォーク、牛嶋神社）	思わない：ツアーはあまり魅力的ではなく、事実を紹介するだけで、ゲストをまったく引き付けたり、参加しているように感じさせたりしません。まるで羊の群れのようなものでした。	ガイドは英語があまり上手ではなく、準備が整っていないようです(たとえば、牛嶋神社の「三重鳥居」の特殊性については言及していませんでした)、		場所はそれを面白く保ちました。ガイドさんも話しやすかったです。
●和菓子づくり体験	まあ思う：楽しい経験でしたが、ゲストをそこに連れてくる場合は、和菓子とは何か、なぜ日本人は和菓子を食べるのか、どのような機会に食べるのか、その地域の歴史は何かなど、ゲストが自分の作っているものとのつながりをより感じられるように、先生にもっと情報を提供してもらいます。また、ご来店の際はお茶をご用意しております。	この経験は可能性を秘めています...しかし、説明は少し急ぎすぎました。最低限の英語力はある方が良いでしょう。まともな可用性で良い製品になることができます。		楽しく、インタラクティブで、実践的な経験で、手持ち無沙汰はあまりありませんが、必要に応じてその人が助けてくれます。
●江戸文字 提灯作り体験（アトリエ創芸館）	思う：店主のお店やお話がとても面白いです。ゲストを連れてくる場合は、ゲストがたくさん質問をすることを知っているの、ガイドに良い翻訳をしてもらう必要があります。楽しいアクティビティですが、漢字を書いたことがないゲストにとっては難しく感じるかもしれません。マスターの作品を見ただけで、実際に体験したくない人もいます。	経験は素晴らしく、店はすべてのランタンで非常に示唆に富んでいます。ガイド/翻訳者は、説明を適切に理解するために間違いなく必要です。アクティビティ自体は本当に素晴らしく、家族連れにも最適です。場所が少し心配ですが、ガイドがいれば大丈夫です。		個人的には気に入っていましたが、漢字を書いたことがない外国人のお客さんにとっては、絵を描くときに店主の手を借りるのが大変なことだろうと想像します。  これは問題ありませんが、店主はとても親切で気配りが行き届いていました。日本の文化や芸術についてさらに学ぶための素晴らしい経験。
●相撲部屋での朝稽古見学・ちゃんこ鍋朝食	思う：相撲を間近で見ることができたのは、本当に素晴らしい機会でした。私たちはすでに相撲の稽古鑑賞のために他の相撲のベヤと協力していますが、外国の親方を持つことは非常にユニークであり、ゲストは彼に多くの質問をするでしょう。食べ物もとても美味しかったです。			食べ物は本当に美味しかったし、相撲取りがあなたの周りにいました。そして、彼らの日常生活についてあなたと話すのも素晴らしいポイントです。



Q2.各視察場所は、貴社の顧客層ニーズを満たしているかどうか

	Linda Ding	EXO (片田)	EXO (Michela)	BOJ (Goncalo)
●隅田川クルーズ	ガイドが幽霊の話やゲストをより引き付けるものなど、テーマに沿った物語を語る場合、これは非常に良い経験になります。そうでなければ、川をぐるぐる回るだけではあまり面白くありません。	まあ思う：天候に左右されやすい点が気になります。 12人乗りであれば屋根もあるそうなので、少人数であれば天気に関しては問題ないでしょうが、今度は最少催行人員がひっかかってくる可能性が心配です。 弊社のFITのお客様はカップルでのご旅行が多いので人数が集まらないとキャンセルとなるとおすすめづらいです。 あと乗り場が近い必要があるのでこちらは鳴戸部屋での朝稽古見学とのみセットが可能になるのでしょうか。		とても楽しくて斬新な体験でした。 しかし、私は(小さな)ボートに乗ることについて私の懸念を持っています たくさん食べた直後。天気が悪かったり、大きな船がもっと通っていたり(波が立っていたり)すると、船酔いしやすいお客様もいたでしょう。  しかし、船に乗ること自体は、東京の新たな視点を与えてくれる新鮮な体験でした。 □
●まち歩きガイドツアー (旧安田庭園、国技館、回向院)	彼女は素晴らしいガイドです!とても知識が豊富でフレンドリーで、相撲の稽古を見た後のツアーは、素敵なテーマを中心に全体を結びつけます。	まあ思う：相撲好きのガイドさんのお話が、より相撲に対する理解を深めるのに良かったですし、こういった背景やまめ知識をお話いただけるとより楽しめるかと思えます。 庭園・回向院に関してもガイドさんのおかげでより楽しめました。 しいて言う、国技館の中ももし見学出来るようであればさせていただけるとさらに良かったかと思えます。		ツアー自体は素晴らしく魅力的で、非常にエネルギッシュなガイドがいました。 個人的な偏見かもしれませんが、いくつかの時点での説明は非常に長くて面倒になりました。  お店も面白かったし、相撲らしさも強かったため、そういうところは楽しかったです。
●刀剣博物館	ゲストが日本刀に特に興味を持っているなら、私はこれを旅程に入れます、そうでなければいいえ。	思わない：時間も短かったというのがありますが、楽しみ方を見つけるのが難しかったです。 入館前に軽く刀の種類についてご説明いただきましたが、それだけですと、刀ファンでない限り展示室を短い時間で見学するだけでは100%楽しみきれないコンテンツではないかというのが正直な感想です。作る行程の説明、良い刀を見分けるポイント等ガイドいただけるといいかと思えます。		庭は綺麗でした。 博物館自体は、刀博物館を見たことがありませんが、見ることでうれしいのですが、少し物足りなさを感じ、10～15分で見ることができます。



## Q3. 武道のニーズと、顧客への推奨、送客、販売の可能性

	Linda Ding	EXO (片田)	EXO (Michela)	BOJ (Goncalo)
武道のニーズ	特に相撲人気は高く、実際に見てみたい体験してみたいというお客様が多いです	特に相撲人気は高く、実際に見てみたい体験してみたいというお客様が多いです	ご希望は増えておりますが、経験によって価格が変わる場合があります(見るだけの場合や練習する場合)。相撲を観戦することは、おそらく最も要求の高い活動です。	武道の経験、特に武器(弓道、剣道など)を持つ人への関心はあらゆる面で高まるでしょう
顧客への推奨	前述したように、相撲のテーマとうまく結びついているので、隅田市内観光にうまくフィットします。 <input type="checkbox"/>	組み合わせによってはより楽しめるかと思えます。	間違いなくそうです。相撲用なので、近隣のスポットの観光にも最適です。	非常によくデザインされ、テーマ性の高い文化ツアーで、東京の中心部の外に人々を連れて行きます。また、活動から次の活動への流れも良好です。
送客の可能性	私自身の経験があるので、自分の経験からそれを勧めることができるので、ゲストを送る可能性が高くなります。	送客したいとは思いますが、今回の組み合わせですと、FITは人数の問題で送客が難しいかと思えます。	間違いなくそうです。相撲用なので、近隣のスポットの観光にも最適です。販売する完全な製品を持つことは、私たちにとってより簡単になります(私たちが作成して管理する必要はありません) <input type="checkbox"/>	空手はオプションとしてあると便利ですが、相撲、弓道、剣道であるべきなので、優先するべきではありません。
当旅行商品の販売	私たちはすでに独自の相撲ベヤの連絡先を持っており、ゲストに愛されるこれらの体験を販売しています。ですから、私たちは間違いなくこれらの製品をゲストに販売し続けます、そして今、私たちは宣伝できる別のbeyaを持っています。	需要自体はすごく高いです。ただいかに各体験での問題点をクリア出来るかにもよると思えます。 朝稽古は時間が読みづらいので他の物と組み合わせると、早く終わった時にはいいかもしれませんが遅くなってしまった時に後の行程に差支えがでる可能性が高いかと。組み合わせには元々不向きではあるとは思いますが。私は見学させて頂いていないのですが6日の相撲ショー・体験であれば時間のコントロールもきくと思いますので、こちらと差し替えるのもいいかもしれません。	間違いなくそうです。相撲用なので、近隣のスポットの観光にも最適です。販売する完全な製品を持つことは、私たちにとってより簡単になります(私たちが作成して管理する必要はありません) <input type="checkbox"/>	上記に同じ。また、相撲関連の活動は、すべてお客様からのご要望です。



Q4.特によかったもの（2つまで）、商材に組み込みたいもの。

	Linda Ding	EXO (片田)	EXO (Michela)	BOJ (Goncalo)
特に良かったものを2つまで記入してください。	<p>鳴門部屋：相撲の稽古は見ていて素晴らしかったです。食べ物も素晴らしかったです。本物の力士と話す絶好の機会</p> <p>両国のまち歩き：ガイドは非常に知識が豊富で面白く、その地域について彼女のことをよく知っていました。</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	<p>朝稽古・ちゃんご朝食：他ではできない貴重な体験だったので</p> <p>街歩きガイド：イドさんのお話が理解を深めるのに役にたったので</p> <p>また町と相撲のむずび付きを知れたのもよかったです</p>	<p>大相撲について学ぶ興味深い機会と、元力士と話す可能性</p>	<p>ツアーの流れ：すべての活動は理にかなっていて、とても自然に次の活動へと進んでいきました</p> <p>活動のインタラクティブ性：日本での経験の多くは、人に「やらせる」のではなく、「見せるだけ」になりがちです。でも、とても楽しかったです。相撲をしたり、お菓子を作ったり、提灯を作ったり。</p> <p>これらは、誰も退屈しないので、大人や子供連れの家族に最適です。</p>
商材に組み込みたいもの	<p>鳴門部屋</p> <p>両国のまち歩き</p> <p>提灯江戸文字 提灯作り体験</p> <p>これまでの述べた理由で。</p>	<p>朝稽古・ちゃんご朝食：本物であるため。こちらは単品でご案内できるといいかと。</p> <p>あと食事リクエストの問題から朝食付きと抜きを選べると尚良いかと思えます。</p> <p>ガイドさんとの街歩き：相撲と墨田のまちの関わりや、背景を知ってより楽しめると思うので。</p>	<p>相撲レストラン、ちゃんご料理：関心が高く売りやすそう</p> <p>灯江戸文字 提灯作り体験：素敵な場所での興味深い活動ですが、ガイドを考慮する必要があります</p>	<p>full 10/6 tour：素晴らしい活動、素晴らしい流れ。完璧な体験の日。</p> <p>朝稽古とちゃんご鍋：素晴らしい雰囲気の中で素晴らしいパフォーマンスと素晴らしい料理</p>



【出雲・松江FAMツアー】

●実施日程: 2023年10月25日(水)~10月26日(木)

●モデルツアー参加者

人数: 12名(メディア・エージェント計4名含む)

性別: 男性8名、女性4名

世代: 20代1名、30代6名、40代2名、50代3名

国籍: アメリカ1名

たたら場鍛冶工房



松江城



出雲大社 神楽殿



出雲巡業


**出雲・松江FAMツアー**

10月25日（水）

10月26日（木）

時間	行程・研修内容等	備考
7:10~8:30	羽田空港→出雲縁結び空港	飛行機
9:10~10:10	空港→菅谷たたら山内	
10:10~11:00	◆菅谷たたら山内	
11:00~11:10	菅谷たたら山内→たたら鍛冶工房	
11:10~12:10	◆たたら鍛冶工房見学	一つの素材を全体で体験  (小刀制作 約60分)
12:10~12:20	たたら鍛冶工房→道の駅	
12:30~13:15	昼食（道の駅たたらば吉番地）	
13:15~14:15	たたらば吉番地→足立美術館	
14:15~15:15	◆足立美術館	入館料 2,500 円
15:15~16:00	足立美術館→松江城	
16:00~17:00	◆松江城見学	天守入場料 680 円
17:00~18:00	松江城→出雲市駅→ホテル（出雲市）	宿泊場所：グリーンリッチホテル出雲

時間	行程・研修内容等	備考
8:30~9:00	ホテル→出雲市駅→出雲大社	中型バス
9:00~10:15	◆出雲大社見学	
10:25~11:10	◆島根県立古代出雲歴史博物館	620 円
11:20~11:45	◆出雲大社神門通り散策	
11:45~12:00	出雲大社→会場	会場は、出雲ドーム
12:00~15:00	◆大相撲出雲場所見学	
15:15~15:30	会場→出雲市駅	中型バス
15:30~16:30	◆旭日酒造	
16:30~17:30	ミーティング？	ホテルで荷物ピックアップも
17:30~18:00	出雲市駅→出雲縁結び空港	バスここまで
19:25~20:45	出雲縁結び空港→羽田空港	



Q1.クライアントの一般的なプロフィール・旅行スタイルについて。(回答3社)

	エミリアトラベル	Terin Jackson	BOJ
国籍	イタリア、スペイン、フランス、アメリカ、スイス	イギリス、アメリカ、ドイツ、オーストラリア	欧米豪
年齢	35歳	40 - 75	50歳
来日回数	初めて	初めて	
参加形態	カップル	カップル、少人数グループ	家族、カップル、少人数グループ
参加スタイル	オーダーメイド、FIT	FIT、ラグジュアリー	オーダーメイド、FIT
滞在期間	14日間	12～14日間	平均は14日程度、長くて40日程度、短くて2日程度
訪問地	東京、京都、金沢、白川郷、高山、湯田中温泉、高野山、大阪、箱根	ゴールデンルート:東京、箱根、京都/大阪/奈良 オーバーツーリズムを防ぐために、高山や箱根ではなく、金沢や兵庫に足を運んでもらうことを積極的に試みている。島根県は、2024年に製品開発を行う場所としてターゲットリストに入っている。	必ず含まれる行き先としては東京と京都。それ以外はクライアントの嗜好に基づき、カスタマイズされるので一概に回答することは難しい。
滞在中消費額	500,000円	予算は、3つ星から6つ星のスーパーデラックスレベルまでさまざま。	2名で14日間の旅行と想定して、700万ほど



Q2.各視察場所は、貴社の顧客層ニーズを満たしているかどうか

	エミリアトラベル	Terin Jackson	BOJ	浅井氏
●菅谷たたら山内見学	※見学していない	<p>思う：素晴らしい雰囲気と場所はとても特別でユニークに感じました。金属加工にあまり興味のないゲストにとっても、一見の価値あるユニークな歴史がある。交通手段を手配できれば、島根旅行の素晴らしい追加になると思う。</p>	<p>思う：ここでしか見知りすることのできない訴求性を持っていると感じた。また、このような古来の伝統工芸の方法というコンテンツであり、その場所が保存されている場所には決して多くはなく、たたら製鉄のことではなく、日本の歴史や文化、そして工芸を幅広くアピールできるポイントになると考えられる。</p>	<p>まあ思う：案内の朝日氏の説明が大変よかった。わかりやすく、ご自分のこどもころのお話もあったので歴史的なものがリアルなものに感じられた。長い年月残っていた、という点は本当にかげがえがないと思う。ただ、かけがえがないものだけあった、実際に触ってみたり、体験することが少なかった。</p>
●たたら鍛冶工房見学	※見学していない	<p>まあ思う：楽しいです。これは、英語のガイドがいなくても、職人がもっと忍耐強く、ゆっくりとすればできると思います。</p>	<p>ふつう：菅谷たたら山内がいわゆる本物の雰囲気があったこともあり、ここでの体験はもう少しブラッシュアップする必要があると感じる。古来の工程や製鉄を行う場所を見学した後に、近代的な機械を使って行う体験だと、どうしてもギャップが激しいのではないかと考えられる。無理矢理体験に仕立てるのではなく、この後に見た実際のたたら製鉄を行う様子を見学する、もしくはたたら製鉄保存会（実際に今でもそのたたらを行なっている人たち）とのセッションを加える方が弊社のクライアントにはマッチすると考えられる。</p>	<p>まあ思う：ペーパーナイフ作りだけではなく、菅谷たたら山内で見ただけのたたら場実際に火が入っている様子を見ることができたので。タイミングが合わないともみることができないが、火の様子やにおいなどは記憶に残ると思う。特別な機会なので今後のツアーに使えることは難しいが、お客様に様子を伝えることはできると思う。</p>



Q2.各視察場所は、貴社の顧客層ニーズを満たしているかどうか

	エミリアトラベル	Terin Jackson	BOJ	浅井氏
●足立美術館見学	思う：庭園が素晴らしい	まあ思う：「庭園」がオススメ。ガーデニングファンにはおすすしめしやすいが、それ以外の人にとっては、松江から電車やシャトルバスで行くのにかかる時間の価値は少し低いかもしれない。これは、自家用車をお持ちのお客様に最適です。	思う：大変素晴らしい施設だった、というのが一番の印象。老若男女、国籍を問わずに庭園の鑑賞を通して、日本を感じられる施設である。特に学芸員の方の案内が素晴らしかった。日本らしい、細かい意匠、ただ鑑賞するだけでは気づけないような点を事細かに説明していただいたように感じた。そして、美術館としての創設や今までの歩みの説明もあり、素晴らしい庭園のみならず、包括的にその素晴らしさを感じることができた。	ふつう：他の庭園と違って、庭園の中に入って楽しむことができない。京都や他の地域で実際に庭を歩いたことがあるゲストにはもしかするとあまり喜ばれないかもしれない。自然を利用してはいるが、人工的なものもあるので（滝など）少しがっかりすることもあるかもしれない。何度か訪れると、庭を作った足立氏の考えがだんだんわかってきて、感動を覚えた。人が入らないからこそ、完全に美しい庭を絵画に見立てて、それを見た後本当の絵画、しかも横山大観の素晴らしい作品を見る、という足立氏の意図がわかると素晴らしさがわかる。
●松江城見学	普通：松江城だけでなく、水郷めぐりがとてもユニークで人気があるため	思う：英語を話すガイドがついていれば非常に思い出に残る訪問になるでしょう。本当のハイライト。	まあ思う：もし、この地域に送客を行うのであれば、組み込むべきであろう施設。お城の興味をもたれるポイントは様々ある。歴史、文化、建築、構造、保全の歴史、現存天守として残ることになった経緯、それらを総合的に案内できるのであれば、「思う」にチェックを入れても良いと考える。しかしながら、その全てを学ぶことはできなかった。つまり、地元で根ざしたローカルガイドの存在が肝になると考える。	まあ思う：城郭、しかも国宝であること、天守閣の内部が木造であることは、外国人を惹きつけることになると思う。天守閣からの眺めも良く、360度眺望が開けているのは珍しいので、よい写真が撮れる。現存天守で木造、しかも急な階段が続くので登る時、さらには降りる時も危険である。足腰に不安のあるゲストにはお勧めできないのが残念。
●出雲大社見学	まあ思う：ガイド付きで訪問することがベストかなと思います	思う：島根観光に欠かせない立地。すでに他の都市で多くの神社を目にするゲストにこれを販売するのは難しいが、私たちはそれを機能させることができる。ここでは、すべての詳細を説明するためのガイドが不可欠。	思う：言わずもがな、素晴らしい施設だった。ここに至るまでに周った施設を完結させてくれるような施設だと考える。つまり、これまでに周った施設のどれもが多かれ少なかれ、出雲大社の影響を受けており、出雲ひいては島根を提案する上で不可欠な場所になると考えられる。やはり伊勢神宮と対比的に説明されることは多く、願わくば出雲大社を含める場合は伊勢神宮の訪問を含めるべきである、という点が後学になった。	思う：他の神社に比べて、社殿も大きく大注連縄があり、敷地も広く見どころがたくさんあるので、ゲストに喜んでもらえるかと確信する。祓いの社、参道、橋を渡る等、初めて神社を訪れるゲストに神社の参拝のやり方を説明しやすい神社だと思う。神社が初めてでないゲストには他の神社との違い、参拝の柏手の数の違いなどを楽しんでもらうことができる。さらには出雲大社が相撲だけでなく、お酒の発祥の地ともいわれているように、古代の日本では重要な役割を持っていたことを感じられる「目に見えるもの」があるのもよいと思った。「目に見えない」神話の話もおもしろい話もあるので、ゲストに伝えると楽しんでもらえると思う



Q2.各視察場所は、貴社の顧客層ニーズを満たしているかどうか

	エミリアトラベル	Terin Jackson	BOJ	浅井氏
島根県立古代出雲歴史博物館 見学	ふつう：歴史に興味があればよいかなと思います	ふつう：私はこの博物館が大好きですが、ほとんどの旅行者が十分に楽しむには英語の量が少なすぎる。専門的になりすぎずに物事を説明できるガイドと一緒に訪れる価値はまだある。セルフガイドの場所として簡単に宣伝することはできない。	ふつう：弊社の顧客の場合は、出雲大社でガイド付きでツアーを受け、ここに至るということを考えると、ここで得られる知識はその前段の補足になり、必ずしも訪問が必要な場所であるとは考えられない。	思う：この博物館では相撲とのかかわりの展示をメインに見たが、江戸時代にいたと言われる大きな力士の原寸大の展示があり、大きさを実感することができておもしろい。出雲や松江藩の相撲との関わりを知ることができる展示があるのはよいと思った。相撲だけではなく、この博物館には近隣で出土された大量の青銅の剣と銅鐸の展示がある。これは圧巻で、なかには国宝や重要文化財も展示されている。日本の歴史に詳しくないゲストにも、その数と美しさに強い印象を持ってもらえると思う。また、出雲大社が古代には今の社殿の2倍の高さがあったという記述に基づき作られた模型は興味深い。神在月の時の様子が描かれた浮世絵等、見えて楽しいものが多いのでお勧めできると思う。
●大相撲出雲場所見学	思う：本場所より、より身近に相撲を体験することができ、非常によかったです	ふつう：これはもちろん素晴らしかったのですが、あまりに頻繁に開催されていないため、活動として販売することはできない。この場所で毎年開催されていれば、販売できるかもしれない。	ふつう：あまりにも時期の限られたものなので、提案をする、ということが想像に難しい。もし奇跡的に時期が合えば、提案はしたいと思うが、その難易度から「ふつう」という評価。	思う：地方巡業を観戦するのは初体験だった。プログラムの最近観戦した隠岐の海の断髪式の時と同じだったが、会場の一体感が全く違った。相撲がどれだけ愛されているかをあの会場で全身で感じることができ、感動的だった。力士との距離も本場所とは全く異なりとても近く、素晴らしい体験だった
●旭日酒造見学	まあ思う：お酒好きであれば、見学する価値は非常にある。	まあ思う：駅やホテルに近いとても素敵なロケーション。松江から出雲大社への乗り換え時にここに立ち寄ることをゲストにお勧めしやすい。素敵なテイasting体験と良い雰囲気。	まあ思う：様々な酒造見学を今まで行ってきたが、その中でも杜氏の人柄、店舗のテイastingルームが瀟洒である点、杜氏の発酵や酒造りに対する思い、などが一つ一つ粒だって良い、と感ずることができた。その伝統と製造方法から、酒蔵は地産地消を行う先端になり、よりローカライズされた食の魅力を伝えることのできるファクターだと考える。例えば、杜氏とのペアリングディナーなどを企画するのはどうだろうか。彼女の人柄然り、良いコンテンツになるのではないかと考える。	まあ思う：古民家をリノベーションした古い中にも新しさのある、気持ちのよい酒蔵兼醸造所。下見をした時から酒造りに熱い思いを持った女性杜氏のお話はすばらしかった。今回は店舗内の研修ができるようなスペースでじっくりお話を聞いたり、試飲をすることができた。一貫して手間をかけることを惜まず、自然に近い形で強い思いを持って酒造りをしていることが感じられた。コインを購入して、コインを利用してできる6種類の試飲は、この蔵元で作られているお酒の違いや自分の好みを確認することができて素晴らしいと思った。

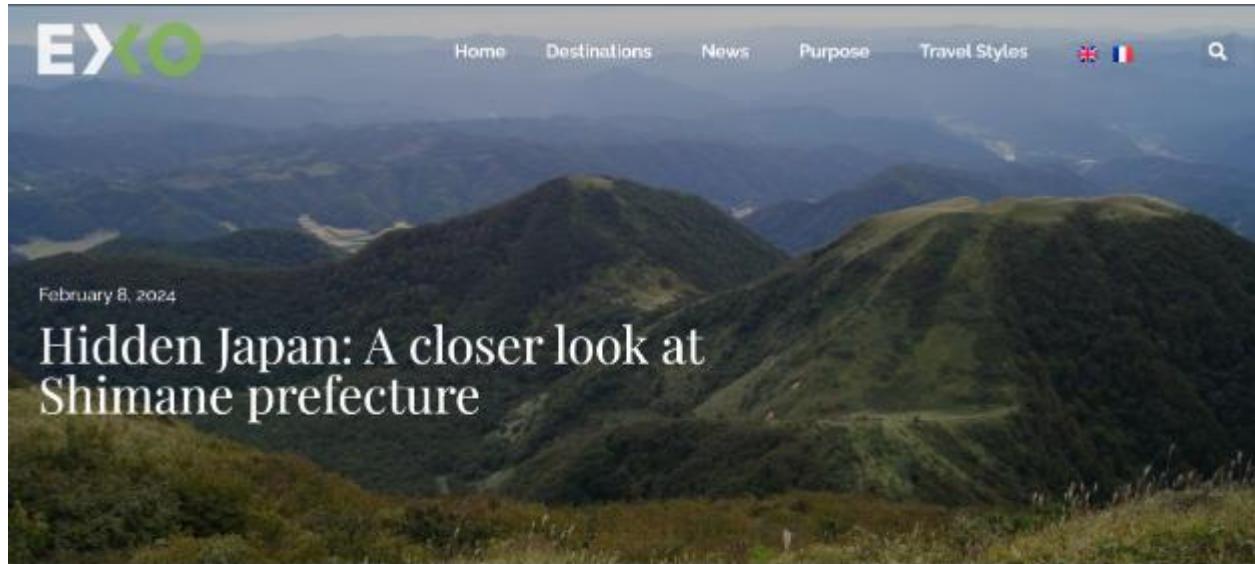


Q3. 旅先で武道のニーズ と、特に良かったものは何か（2つまで）。

	エミリアトラベル	Terin Jackson	BOJ	浅井氏
<p>先で相撲、弓道、剣道、空手などの武道の見学や体験を希望する顧客のニーズはありますか？</p>	<p>とても増えている：相撲部屋見学はコロナ以前から多くありましたが、今年もやはり多くのお問い合わせがありました。ただ今年は相撲部屋見学よりも大相撲トーナメントを見たいという人も多く、予約をすることも多くありました。居合道を自分の国でやっていることも多く、体験をしたいという人が多いです。</p>	<p>とても増えている：相撲観察の依頼が多数寄せられています。剣道と弓道は金沢で人気がある。京都や広島のような場所でも同様の活動ができれば素晴らしい。</p>	<p>増えている：相撲を筆頭に武道に関する関心は高まっていると感じる。実際に本国でその武道を行なっているから、日本で本場の道場に出稽古したい、というコロナ前は特殊だったリクエストが増えてきているように感じる。それだけ、日本の魅力が外国人に十分にPRされており、尚且つ武道というものが世界的に認知、流布されているのだと考えられる。ただ、武道はスポーツとは一線を画くものであり、精神的な側面を持ち合わせている。その側面を正しく訴求できるように提案するDMCも留意しなければならない。</p>	<p>増えている：相撲→東京下町エリアでの相撲部屋見学が増えている。コロナ前から稽古場見学はやっているところがあった。ただ、中には入れず外からの見学であったり、申し込み方法が難しく、ゲスト自身で予約するのは困難だった。コロナ後また再開し、以前より需要が多いため相撲部屋側も寛容になったためか、朝稽古の見学人気が高まっているのを感じる。 剣道等武道全般→アニメの影響が強く、剣道や居合道、合気道に興味を持っているゲストが増えている。以前は純粋に海外の道場で剣道や合気道をやっているゲストが来日して道場を訪問することが多かった。</p>
<p>特に良かったものを2つまで記入してください。</p>	<p>足立美術館見学： 日本庭園の素晴らしさをここで体感することができる</p> <p>大相撲巡業： 巡業を手配することは日程に限りがあるため難しいとは思いますが、お相撲さんたちに身近に会うことができ、また色々なパフォーマンスを見て楽しめ、トーナメントとは違う興行らしい雰囲気は穏やかで、相撲という国技の伝承に繋がるともよいものだと思います</p>	<p>菅谷たたら山内： これは、多くのゲストが見て楽しむことができるとする本当のハイライト。それは田舎でしか見えないもののように感じ、東京から飛行機に乗って短い時間でも出る正当な理由になります。</p> <p>松江： 松江城だけでなく、松江が島根県東部を探索する拠点にもなり得る魅力的な街であることを知れたのは良かった。これは非常に役に立った。</p>	<p>足立美術館：特に、という観点であえてこの施設を1つだけ挙げる。その理由は、日本庭園という広く認知されたコンテンツの中でも一段飛び抜けたような施設であるからである。日本庭園や盆栽をこよなく愛する旅行者は多く、その中には富裕層もいる。今回の視察ではその富裕層に向けたコンテンツを垣間見ることができなかったが、そのようなコンテンツがここで展開されることに期待する。</p> <p>例：庭師の案内による庭園ツアー 一般では立ち入りできない場所へのツアー 庭園内の茶室を使って行う茶道やそのほかの文化体験など</p>	<p>たたら鍛冶工房：まずは手ぬぐいと法被を借りて刀鍛冶気分が盛り上がり、実際に火の入った炉のある工房に降りていって、火を感じながら自分でくぎに火を入れたたい形を整えていく。普段の生活では全くできない体験をすることができるのは素晴らしいと思う。実際に出来上がったものをすぐに持って帰ることができるのはよいと思う。侍ナイフの方はホルダーもついておりよい思い出の品になると確信している。</p> <p>大相撲出雲場所（巡業）：とにかく力士との距離が近い。本場所ではありえない距離感、応援への受け答え、土俵入り直前までサインや写真撮影に応じてくれる。海外からのゲストだけではなく日本人も嬉しそうだった。また地域の保育園や小学校の生徒さんが大勢観覧していた。地元の力士が出てきたときの応援・声援は会場の出雲ドーム内で大きなエネルギーとなって、感動的だった。地方巡業はタイミングが合えばぜひ海外ゲストに観覧してもらいたい。</p>



・日本への送客実績を持ち、日本文化や歴史を好む顧客を持つ海外エージェントにNewsletterを発行し、ダイレクトな情報発信を行うと共に、送客に向けた改善点や要望を伺い、コンテンツのブラッシュアップに努めました。



History, nature and more- without the crowds

Stepping off the tourist trail in Japan is a richly rewarding experience. After a recent inspection to Shimane prefecture, EXO is excited to share this under the radar destination with guests looking to escape the classic Golden Route and explore a hidden, authentic corner of Japan.

Located on Honshu Island's west coast, Shimane is a **sparsely populated region** filled with beautiful mountain landscapes and **well-preserved heritage sites**. Despite being less than a 1.5-hour flight from Tokyo, the prefecture receives few tourists.

EXO Travel's Terin Jackson, Regional Product Development Executive, had an opportunity to explore the region earlier this year.

Among the many highlights were **Izumo Taisha Shrine**, **Adachi Museum of Art**, diving into **traditional iron forging** and enjoying **spectacular views from Mt. Sanbe's** three peaks.

Continue reading to discover more about the Shimane prefecture and Terin's experiences!



Follow us :



Latest News

- Saudi Arabia self-drive journeys
- Cambodia Product & Destination Update: Feb 2024
- Singapore and tropical beaches: The perfect combination
- Cambodia's Giant Puppet Parade: A creative community event
- Vietnam Product & Destination Update: Feb 2024
- Thailand Product & Destination Update: Feb 2024
- Travel with purpose: EXO's Travel for Good

*'A visit to Shimane is an excellent way to feel the traces of ancient Japan that still remain in the modern era'*

**Matsue: Shimane's capital**  
Shimane's capital, Matsue, is an ideal base for exploring the region. It is home to many fascinating sites that provide a glimpse into the past and its deep traditions.

Among the highlights is Matsue Castle. One of Japan's **largest remaining original castles**, Matsue Castle is also one of its best preserved. Visitors can explore all of the interior and enjoy sweeping views over the city and the bay. The castle is a must-see highlight that will especially **delight history and architecture buffs**.

A visit to Shimane is an excellent way to feel the traces of ancient Japan that still remain in the modern era. Tell us, explain.

Discover More

**Send Us A Message**

Full Name

Phone

Email

Send →

**Adachi Museum of Art**  
The Adachi Museum of Art is consistently recognised as the **top-ranked garden in Japan**. Its landscaped gardens blend contemporary design and are accessible year-round, each season bringing a unique viewing experience.

Inside, the museum features an **impressive collection** of paintings, ceramics, wood carvings and other art forms from **Japanese artists**. There is also a rotating series of exhibitions, changing every few months.

Adachi Museum of Art is located 30 kilometres from Matsue. Visitors can take the train from Matsue to Inaga station (10 minutes) followed by a free, twenty-minute shuttle bus ride to the museum.

Partner with EXO

**Izumo Taisha Shrine and Shimane Museum**  
Izumo Taisha Shrine, located around 40 kilometres from Matsue, is one of the **most important Shinto shrines** in Japan. In addition to featuring **beautiful architecture and woodwork**, the shrine is notable for its huge shimenawa (holy rope that hangs above the shrine). Izumo Taisha Shrine is surrounded by **quiet, forested grounds** and a small shopping area that features unique souvenirs, local crafts and regional snacks.

Adjacent to the shrine is Shimane Museum of Ancient Izumo, a must-see for history lovers. The exhibits highlight the **ancient culture of Izumo**, one of three former provinces of Shimane. Detailed displays of artefacts and replicas showcase Izumo's distinctive culture, including traditional iron forging, unique burial rituals and more. Although there is limited English signage, the strong visuals ensure visitors **grasp the history, heritage and importance of ancient Izumo**.

About EXO

**Iron forging traditions**  
Japan's rich iron forging history is best explored at Sugaya Tataro Sannai, a **traditional forge** dating back to the 18th century. The word *fororo* refers to the method used to create iron and *sannai* means the village where the iron making takes place. Sugaya Tataro's original forge is **beautifully preserved** and, due to its isolated location, has an almost **mystical atmosphere**.

While in Sugaya Tataro region, guests can partake in a **blacksmithing workshop**. The local master demonstrates how to make a paper knife using traditional tools and techniques, guiding participants to create their own souvenir knife. Although no English is spoken, this workshop is a fun, engaging way to **connect with the region's history**.

Japan inspiration



・相撲コンテンツによる誘客に向け、**受け入れ地域の方々**に、より興味を持ってもらえるよう**講師を招聘し、相撲についての知識を深めていただくためのオンラインセミナー**を実施しました。  
墨田区、出雲市のガイド等を中心とし、250名以上の方の参加により、墨田区と出雲市の情報が共有され、連携が深まりました。

## 相撲ツーリズム セミナーのご案内



### 「相撲の聖地」墨田×「相撲始まりの地」出雲 相撲ツーリズムセミナー



本事業は、スポーツ庁のスポーツツーリズムコンテンツ創出事業「相撲ツーリズムの推進プロジェクト」における実践的な取り組みの一環として行うセミナーです。  
このセミナーでは、「相撲の聖地」東京都墨田区と「相撲始まりの地」島根県出雲エリアを舞台として、相撲と観光をどう結び付けられるかをテーマに、専門家による講演を行います。  
事業を通じて、相撲とツーリズムをつなぎ、東京都墨田区と島根県出雲エリアが「日本の本物がある特別な場所」として「日本の旅の目的地」となることを狙いとしています。

#### 開催日時

2024年

2月15日(木)

PM1:30-PM3:45頃

参加無料

会場 オンライン (Zoom Meeting)

申込締切 2月9日(金)

#### セミナー内容

是非ご参加ください。オンラインで参加可能です。

##### セミナーのポイント

- ・「江戸文化と相撲」×観光 事例と訪日ゲストへの響かせ方を学ぶ
- ・出雲神話と相撲のつながりを知り、ガイドングのポイントを学ぶ
- ・相撲ツーリズムのコンテンツをご紹介

Pm13:30~13:40 主旨説明

Pm13:40~13:45 挨拶

Pm13:45~14:15 講演①米原先生 (True Japan )

～「江戸文化と相撲」×観光 訪日ゲストに響かせるには～

Pm14:15~14:25 質疑応答

Pm14:30~15:00 講演② 前田氏

～出雲 出雲神話と相撲 ガイドングのポイント～

Pm15:00~15:10 質疑応答

Pm15:10~15:30 相撲ツーリズム 商品説明

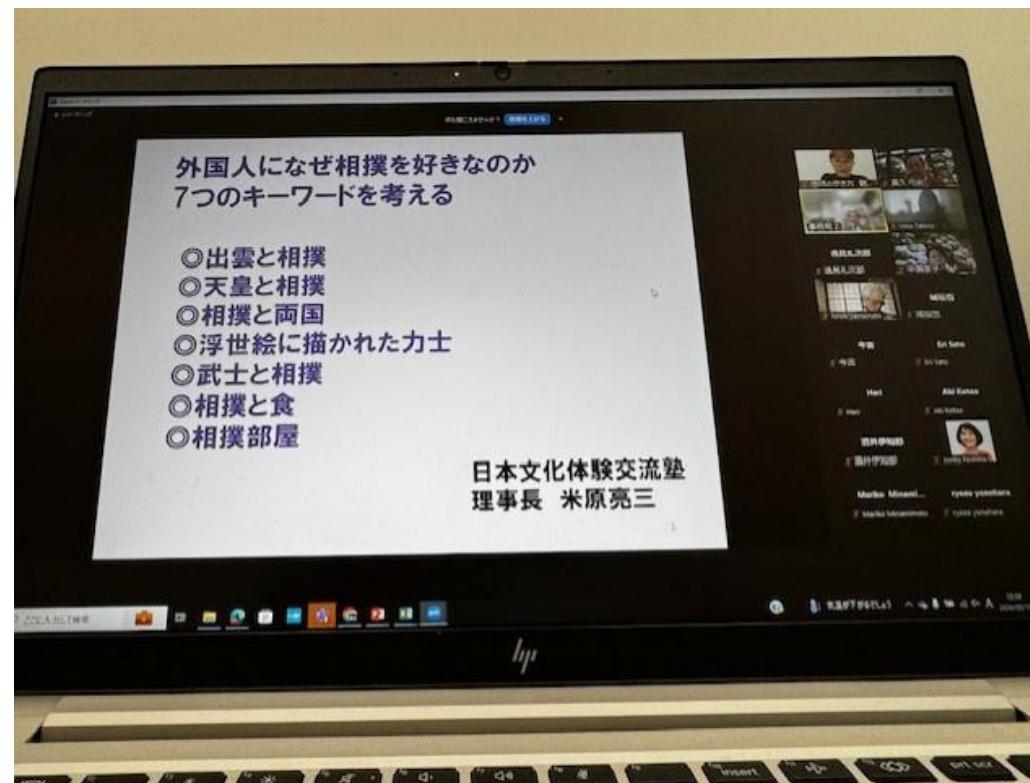
Pm15:30~15:40 質疑応答

Pm15:40 閉会の挨拶

アンケート記入



スポーツツーリズムコンテンツ創出事業「相撲ツーリズムの推進プロジェクト」  
この事業はスポーツ庁から委託を受け、株式会社地球の歩き方が事務局を運営しています。

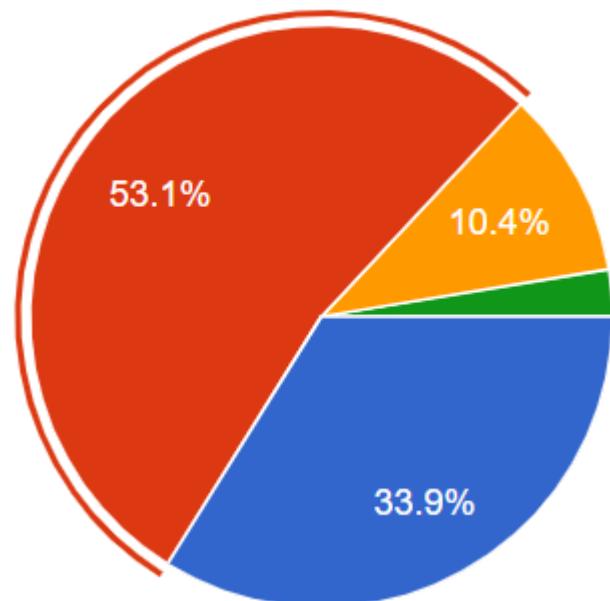


参加申込者 282名  
参加者 256名



<アンケート回答結果>

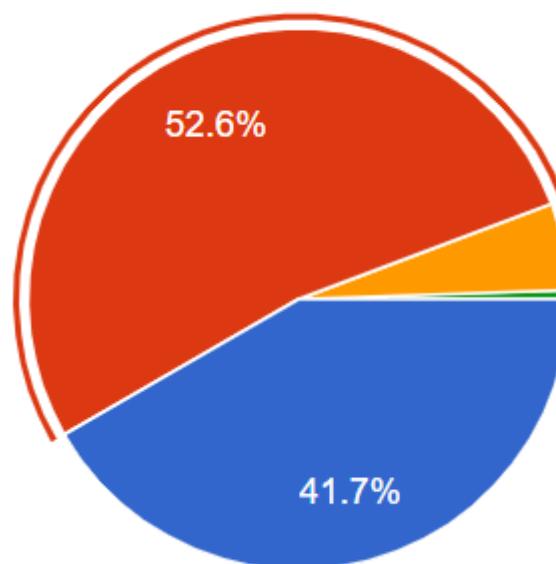
セミナー満足度



- とても満足
- 満足
- 普通
- やや不満

満足：87%

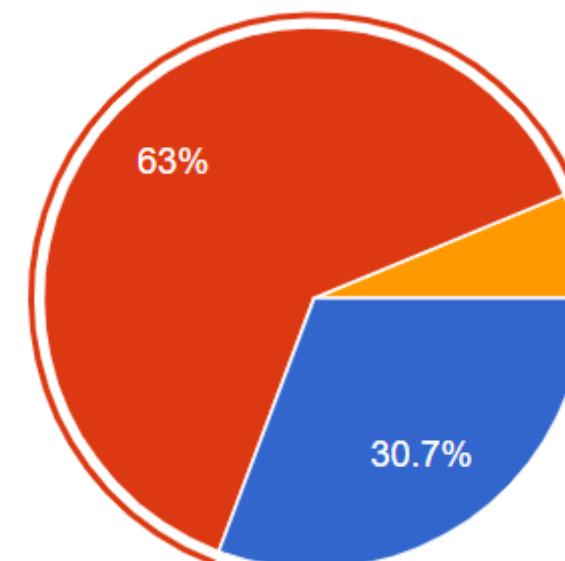
相撲文化への関心度



- とても関心・愛着がある
- 関心・愛着がある
- どちらでもない
- あまり関心・愛着がない

関心あり：94%

相撲コンテンツの推奨度



- とても紹介したい
- 紹介したい
- どちらでもない
- あまり紹介したくない

紹介したい：93%



多言語サイト「地球の歩き方 Good Luck Trip」での記事制作（英語・中国語繁体字・簡体字・日本語）

①相撲の聖地・東京墨田区で相撲文化に触れる旅 - 相撲部屋の朝稽古見学編

<https://www.gltjp.com/ja/article/item/20541/>



相撲の聖地・東京墨田区で相撲文化に触れる旅 - 相撲部屋の朝稽古見学編

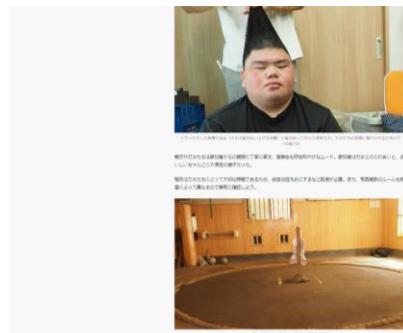
相撲文化に触れる旅「地球の歩き方」Good Luck Trip」にて、「相撲」に関する記事制作が完了しました。本記事は、相撲の聖地である東京墨田区で相撲文化に触れる旅の1つとして、相撲部屋の朝稽古見学編をテーマに制作しました。

目次

1. 相撲の聖地・東京墨田区で相撲文化に触れる旅
2. 相撲部屋の朝稽古見学編
3. 相撲部屋の朝稽古見学編のまとめ
4. 相撲部屋の朝稽古見学編のまとめ

朝稽古の後は練方を回んでちゃんこを堪能

朝稽古の後は練方を回んでちゃんこを堪能



遊覧船で両国川クルーズへGO

遊覧船で両国川クルーズへGO



大相撲の聖地を巡るまち歩きガイドツアー

大相撲の聖地を巡るまち歩きガイドツアー



相撲の聖地・東京墨田区で相撲文化に触れる旅 - 相撲部屋の朝稽古見学編



相撲の聖地・東京墨田区で相撲文化に触れる旅 - 相撲部屋の朝稽古見学編



相撲の聖地・東京墨田区で相撲文化に触れる旅 - 相撲部屋の朝稽古見学編



相撲の聖地・東京墨田区で相撲文化に触れる旅 - 相撲部屋の朝稽古見学編



基本情報

基本情報

記事ID: 20541

記事タイトル: 相撲の聖地・東京墨田区で相撲文化に触れる旅 - 相撲部屋の朝稽古見学編

記事内容: 相撲文化に触れる旅「地球の歩き方」Good Luck Trip」にて、「相撲」に関する記事制作が完了しました。本記事は、相撲の聖地である東京墨田区で相撲文化に触れる旅の1つとして、相撲部屋の朝稽古見学編をテーマに制作しました。

まとめ

いかがでしたか？  
相撲の聖地・東京墨田区で相撲文化に触れる旅 - 相撲部屋の朝稽古見学編

関連記事

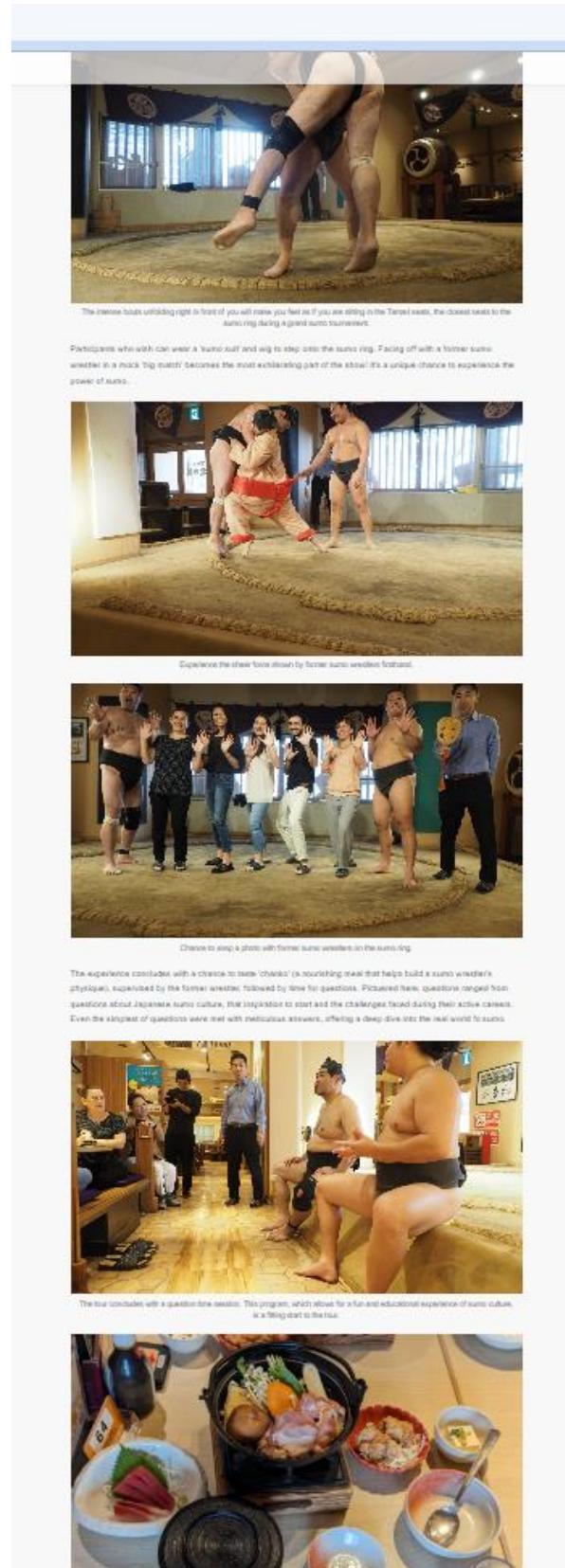
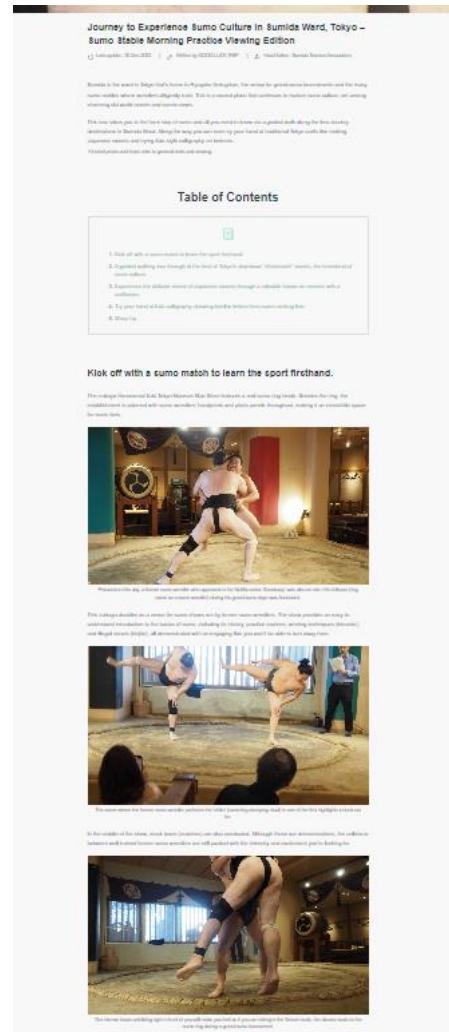
- 相撲の聖地・東京墨田区で相撲文化に触れる旅 - 相撲部屋の朝稽古見学編



多言語サイト「地球の歩き方 Good Luck Trip」での記事制作（英語・中国語繁体字・簡体字・日本語）

②相撲の聖地・東京墨田区で相撲文化に触れる旅 - 相撲ショー鑑賞&江戸文化体験編

<https://www.gltjp.com/ja/article/item/20542/>

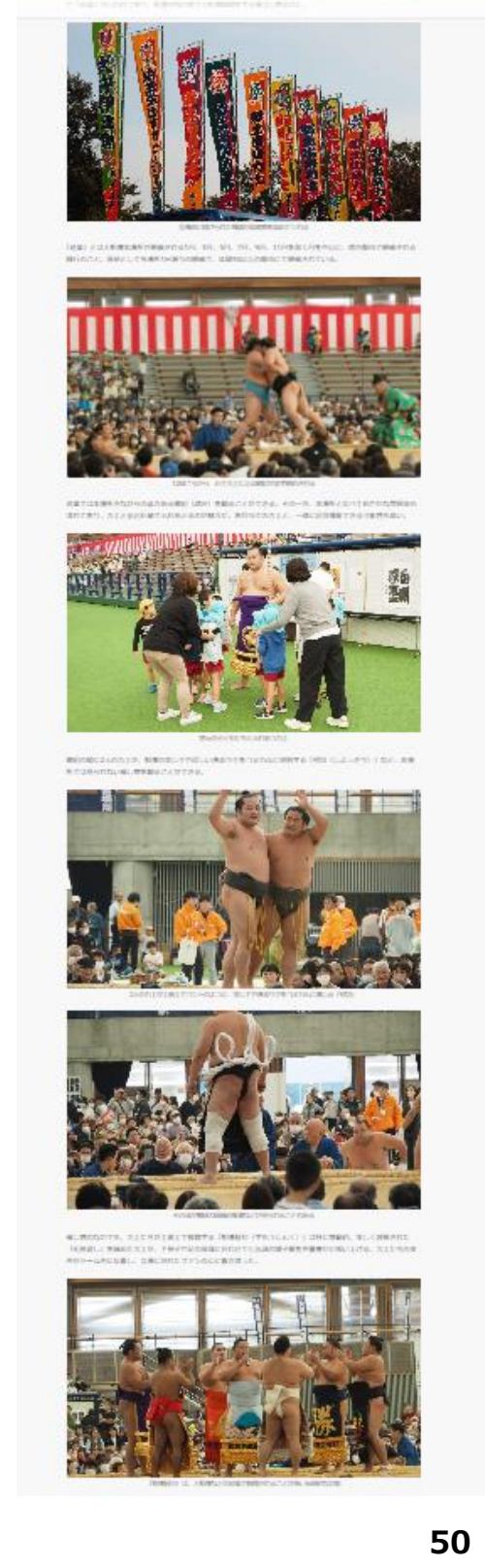




多言語サイト「地球の歩き方 Good Luck Trip」での記事制作（英語・中国語繁体字・簡体字・日本語）

③相撲発祥の地・出雲で相撲文化に触れる旅 - 大相撲観戦&たたらば体験編

<https://www.gltjp.com/ja/article/item/20567/>





在日訪日外国人認知度No.1生活情報サイト「GaijinPot」での記事制作（英語） ④相撲と江戸文化を体験する墨田区ウォーキングツアー  
<https://blog.gaijinpot.com/explore-sumo-and-edo-culture-on-a-sumida-tour/>

GaijinPot Blog

Live / Explore / Work / Culture / Learn / Unfiltered / Japan101



Photo: Arukikata

Sponsored

## Explore Sumo and Edo Culture on a Sumida River Walking Tour

Explore old and new Tokyo with this unique experience on the Sumida River that embraces tradition, culture and sumo.

By Kimberly Hughes Nov 23, 2023 • 6 min read

After sailing on the Sumida River, you'll experience artisanal crafts popular during the Edo period. At **Saitamaya Koume**, you'll receive master instruction in crafting *wagashi*, Japanese-style confectionery traditionally enjoyed with green tea. These treats are shaped to reflect the changing seasons, like autumnal leaves and chestnuts or the delicate *sakura* (cherry blossoms) that capture the essence of spring.



Photo: Arukikata

At Atelier Sougeikan you'll be able to craft a lantern featuring a Japanese "kanji" (Chinese character) that reflects the Edo era's culture.

You'll visit **Atelier Sougeikan**, where you can immerse yourself in *edomoji*, or "letters of Edo," calligraphy. The studio's master artisan is dedicated to reviving this art among Japanese youth and overseas visitors. Here, you'll be able to craft a lantern featuring a Japanese kanji (Chinese character) that reflects the Edo era's culture, including its close ties to the world of sumo wrestling.

# 商品造成① 相撲朝稽古見学+刀剣博物館～街歩き



AGENT

SIGN IN

JP | EN



TRUE JAPAN TOUR

## Sumo morning training tour, sword museum and Sumida City walk

T018

Sumo is an individual sport, but wrestlers practice under the supervision of an instructor called Oyakata. In this tour, you will visit the training hall of professional sumo wrestlers, not amateurs. The training is not a show, but the place of serious training so an interpreter-guide will guide you. After watching the sumo training, we will visit the Sword Museum. The museum displays many swords designated by the government as national treasures and important cultural assets. In addition, the museum is first-class, introducing the world of the samurai, including sword equipment, Samurai armor, and other metalworking materials. In this neighborhood around Ryogoku, chic culture remains here and there, such as the birth of nigiri-zushi (hand-rolled sushi) in the 19th century, and our interpreter-guides who are familiar with the area will guide our guests.

PROGRAM FEE (Excl. consumption tax)

Fee per Person **27,000 JPY**

STARTING TIME

8:30~

DURATION

240 mins

LOCATION

Tokyo

MINIMUM NUMBER OF PARTICIPANTS

2 persons

INCLUSIONS

- English-speaking guide fee

- Entrance fee to the Sword Museum



## 商品造成② 相撲朝稽古見学～街歩き、江戸文字提灯づくり

### Highlights Products



#### Sumo Training Experience

Peak behind the scenes of Japan's most beloved sports: sumo wrestling. Spend a morning at an authentic sumo 'stable', the building where the wrestlers live, train, eat and sleep. Watch as the massive athletes go



#### Sumo & Traditional Crafts

Discover a Tokyo district away from the tourist crowds, rich in history and tradition. Sumida Ward is mainly famous for sumo wrestling, with the national stadium and the several sumo stables in the area. It's also the





# 商品造成③ たたらば鍛冶見学～松江城～出雲大社 出雲神楽体験等



AGENT

SIGN IN

JP

EN



TRUE JAPAN TOUR

## Blacksmith Shop, Matsue Castle (National Treasure) and Izumo Taisha Tour

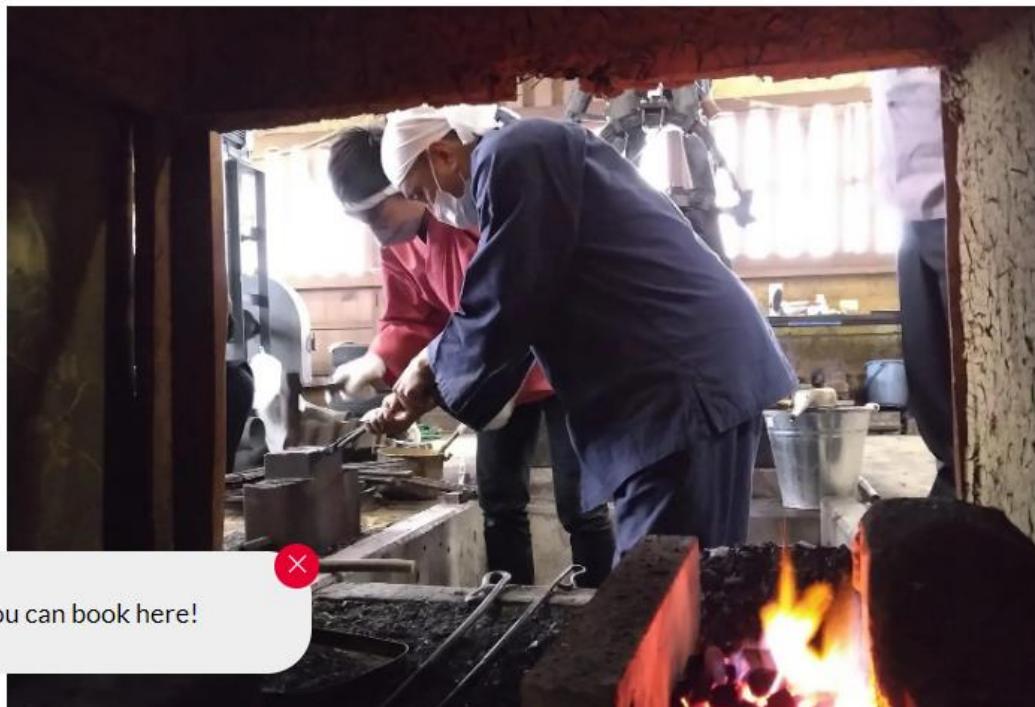
\$103

PROGRAM FEE (Excl. consumption tax)

Fee per Person **140,000 JPY**

Since the mythical times when the gods ruled the land, Izumo has been closely associated with the gods. One of these is sumo, a sport that has gained worldwide recognition and is very popular among visitors to Japan. Although sumo in Japan began as a Shinto ritual, its origins can be traced back to the myth of the "handing over of the land" here in the Land of Izumo.

On this tour, you will visit Izumo Taisha Shrine and a Tatara forge workshop in Izumo, the birthplace of sumo. The tour will also visit the Adachi Museum of Art, which has been voted the best garden in Japan by an American professional magazine for 20 consecutive years, and Matsue Castle, with its beautiful national treasure keep.



You can book here!



STARTING TIME DURATION

10:15~ 2 days

LOCATION

Izumo, Oku-Izumo, Matsue,

MINIMUM NUMBER OF PARTICIPANTS

2 persons

INCLUSIONS

- Guided tours in English by a nationally





## 今後に向けて

### 効果検証結果

#### ■ 通訳ガイド研修参加者

墨田区ガイド45名が参加。相撲と江戸文化の繋がりや、武士道への理解を深めていただき、墨田区における重要で魅力的なコンテンツであることに賛同いただいた。

#### ■ FAMツアー参加者

・FAMツアーに参加した旅行エージェント全社がインバウンド富裕層向けコンテンツとしての送客意向を示している。テーマ性が高く、日本の武道・歴史に関心を持つ顧客ニーズに込んでいる点、地域独自の訴求性を押さえている点を評価いただいた。

#### ■ 相撲ツーリズムセミナー参加者

自治体および旅行事業者、通訳200名以上が参加。「相撲×江戸文化」「相撲×出雲神話」の講演を通して、相撲ツーリズムへの理解を深めていただき、相撲コンテンツへの関心度・推奨度は9割以上という結果となった。

### 次年度以降の自走化に向けた取組案

#### ■ コンテンツのブラッシュアップ

旅行エージェント各社と協議を重ね、コンテンツをブラッシュアップし、次年度以降に継続的に販売できる商品設計・体制作りを行う。

#### ■ ネットワークの継続

今回の事業で形成したネットワークを維持し、自治体および旅行事業者、通訳ガイドの方々と連携を行うことで、相撲コンテンツの継続・拡大に寄与する。

#### ■ 海外エージェントへのアプローチ

日本への送客実績を持ち、日本文化や歴史を好む顧客を持つ海外エージェントにNewsletterを発行し、ダイレクトな情報発信を行うと共に、送客に向けた改善点や要望を伺い、コンテンツのブラッシュアップを行う。